

令和8年度 アオコ情報（河川 No. 1）

6月2日に実施した調査の結果についてお知らせします。

- フィコシアニン濃度^{※1}は、新川、備前川及び土浦沖合がアオコレベルで0相当^{※2}でした。

新川、備前川及び土浦沖合のアオコレベル

<新川>

- ・ 神天橋、新港橋及び新川河口沖でアオコレベル0相当(フィコシアニン濃度: < 5~8 µg/L)でした。

<備前川>

- ・ 岩田橋、竹中橋及び備前川河口沖でアオコレベル0相当(フィコシアニン濃度:< 5~10 µg/L)でした。

<土浦沖合>

- ・ 土浦沖合①及び土浦沖合②でアオコレベル0相当(フィコシアニン濃度:< 5~5 µg/L)でした。

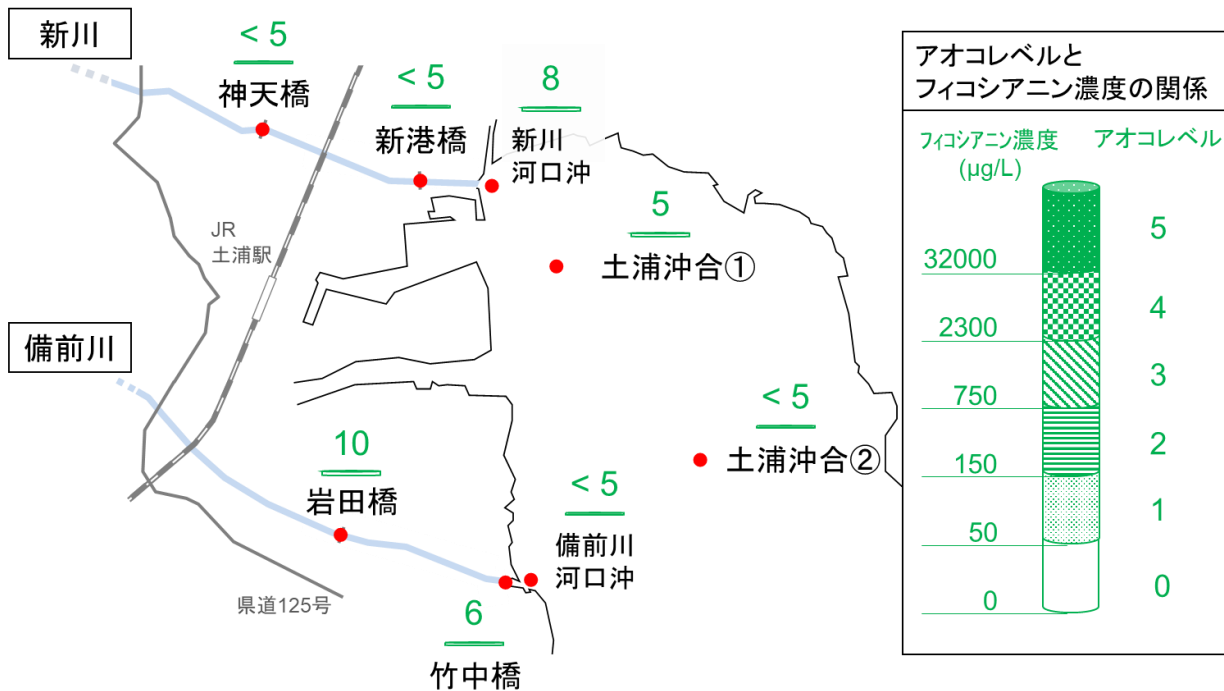


図1 フィコシアニン濃度の分布

※1 フィコシアニン

アオコの原因となる植物プランクトン（藍藻類）に含まれている色素です。フィコシアニン濃度はアオコの現存量と一定の相関があるため、アオコ現存量の目安になると考えられています。

※2 アオコレベル

アオコの発生状況を視覚的に把握するための指標です（参考：国土交通省霞ヶ浦河川事務所 HP：<http://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/kasumi00313.html>）。フィコシアニン濃度は、アオコレベル1で50 µg/L程度、アオコレベル2で150 µg/L程度、アオコレベル3で750 µg/L程度、アオコレベル4で2300 µg/L程度、アオコレベル5で32000 µg/L程度です（小日向ら、2012）。各レベルの写真は、別紙に掲載しています。

● 調査結果の詳細

表 調査結果

	新 川			備前川			土浦沖合	
	神天橋	新港橋	河口沖	岩田橋	竹中橋	河口沖	①	②
採水時刻	6月2日	6月2日	6月2日	6月2日	6月2日	6月2日	6月2日	6月2日
	10:40	10:17	9:56	11:10	11:25	9:30	9:49	9:39
水温 (°C)	25.1	26.0	26.3	26.6	26.7	26.5	26.4	25.6
pH	8.0	8.0	8.4	8.2	8.3	8.8	8.5	8.5
EC (mS/m)	35.1	44.4	41.6	33.7	32.4	44.7	36.7	36.0
透視度 (cm)	20	27	20	15	18	19	20	20
フィコシアニン (µg/L)	< 5	< 5	8	10	6	< 5	5	< 5
クロロフィル a (µg/L)	91	89	131	89	69	48	67	38

● (参考) アオコレベル

